



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成28年11月8日

本資料の発表をもって解禁

分水北小4年・分水さくらを守る会ら参加して「サクラ移植式」

～ 大河津分水路右岸堤防浸透対策事業 桜並木に配慮して施工開始 ～

信濃川河川事務所では、地域の安全・安心を高めるため堤防拡幅工事に今年度から着手します。拡幅工事にあたっては堤防上のサクラの伐採が必要となり、その際は移植可能なものは移植を行いながら進めていくこととしており、このたび、本格的な工事開始に併せて、大河津分水路右岸の桜並木の一部を旧国上小学校跡地に移植する「サクラ移植式」を行います。

大河津分水路の周辺のサクラは日本桜名所百選に選ばれるなど、著名な桜並木となっていますし、また、サクラは燕市の市木でもあります。移植先となる旧国上小跡地が新たな集いの場になればと、燕市及びNPO法人分水さくらを守る会と協働して、次代の地域を支える小学生にも参加していただき、地域交流の一助に繋がればと考え、本移植式を行うこととしました。

本移植式は、旧国上小学校統合先となる燕市立分水北小学校4年生の他、旧国上小学校区内の関係自治会長ら総勢約50人が参加します。

また、植樹後、小学生を対象としたバックホウ試乗体験も行います。建設業は、社会基盤を整え、地域の人々の安全・安心を守る仕事です。この建設業の魅力を発信し、誇りを持って建設業に関わる人材を一人でも増やすきっかけとしたいと考えています。

1. 日 時：平成28年11月11日(金)13:30～15:00（小雨決行）
（予備日：平成28年11月14日(月)）
2. 会 場：「別紙-1」を参照してください。
3. 実施内容：1) 植樹
2) 小学生を対象とした体験イベント
・バックホウ試乗など
4. 主 催 者：国土交通省信濃川河川事務所、大河津分水路改修工事連絡協議会
協力団体：燕市、NPO法人分水さくらを守る会



大河津分水路右岸堤防のサクラ並木
(堤防拡幅工事前 平成28年4月)



【体験イベントイメージ】
バックホウ試乗

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟政記者クラブ、
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町市記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞
越南タイムス、FMゆきぐに
エフエム魚沼、建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫(こばやし まさお)
電話：0258-32-3020(内線216)

1. サクラ移植式 について

参考資料
【別紙－1】

- 大河津分水路の周辺のサクラは日本桜名所百選に選ばれるなど、著名な桜並木となっています。この桜並木は 信濃川・大河津分水路事業の着手から間もない明治43年に地元有志が、現在の分水路堤防付近に桜を植樹したのが始まりと言われており、今では約3千本になっています。
- 堤防拡幅工事では、このサクラの伐採が必要となりますが、移植可能なものは旧国上小学校跡地に移植しながら進めていきます。
- 旧国上小学校跡地が地域の新たな集いの場所・憩いの場所になればと考え、関係自治会長や分水北小をお招きし、燕市や分水のサクラの保全活動をされているNPO法人分水桜を守る会と協働して、サクラ移植式を行います。（旧国上小学校区内の6地区の自治会長（太田、国上、真木山、幕島、渡部、長辰地区）、分水北小学校（4年性25名）

移植式行程

- 13:30・開会
 - ・分水のさくらの歴史、植樹方法の説明
 - ・植樹
【分水北小4年25名、旧国上小学校学区内の自治会長等が参加されます】
- 14:15・体験イベント
バックホウ試乗など
【分水北小4年の児童達が体験します。】
- 15:00・閉会



会場



会場(燕市太田)
※旧国上小学校跡地

2. 大河津分水路右岸堤防浸透対策事業 について

参考資料
【別紙-2】

浸透対策工事区間（延長2,150m）は、過年度の増水時に漏水が確認されており、万が一、堤防決壊した場合には、氾濫による影響が新潟市街地にまで及び、甚大な被害の発生が起これることも予想されます。そのため、増水時の堤防の安全性を向上させるための堤防拡幅工事に着手します。

